

平成 30 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ロ ゼ ッ タ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 五 石 順 一  
(コード番号：6182)  
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 社 長 C00 鼓 谷 隆 志  
兼 グ ル ー プ 管 理 本 部 長 (TEL. 03-6685-9570)

## 平成 30 年 2 月 期（連結・個別）通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 10 月 18 日に公表いたしました平成 30 年 2 月 期の業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 通期業績予想と実績値との差異について

#### 1. 平成 30 年 2 月 期 連結業績予想数値と実績値との差異(平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,300	50	50	16	1.61
実績値 (B)	2,006	△12	△14	△1,214	△121.71
増減額 (B-A)	△294	△62	△64	△1,230	△123.32
増減率 (%)	△12.8%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績	1,908	226	234	169	17.91

(注) 当社は平成 28 年 9 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。上記では、平成 29 年 2 月 期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算出しております。

#### 2. 平成 30 年 2 月 期 個別業績予想数値と実績値との差異(平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	975	△91	△69	△6.92
実績値 (B)	858	△75	△1,287	△129.03
増減額 (B-A)	△117	+16	△1,218	△122.11
増減率 (%)	△12.0%	—	—	—
(ご参考) 前期実績	809	165	147	15.61

(注) 当社は平成 28 年 9 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。上記では、平成 29 年 2 月 期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算出しております。

## 差異の理由

連結業績においては、子会社である株式会社エニドア（以下「エニドア」といいます）のクラウドソーシング事業の大口案件が減少し売上高が大幅に計画未達となったこと、また、MT事業においては第4四半期の『T-400(ver. 2)』リリース以降には新規受注高ベースでは大きく増加したものの、売上高計上ベースでは伸びが間に合わず、結局通期の費用増を吸収できなかったことにより、連結売上高、営業利益及び経常利益共に業績予想を下回りました。

さらに、平成30年3月15日に発表しましたとおり、エニドアは2期続けて営業利益が当該事業の取得時に発生したのれんの償却相当額を下回って推移し、エニドア単体で通期赤字となることから、のれんの減損処理による特別損失の計上を行いました。その影響により、親会社株主に帰属する当期純利益は予想を大幅に下回りました。

個別業績においては、上記の通り『T-400(ver. 2)』リリース以降の新規受注高ベースは大幅に増加しているものの、平成30年2月期への売上高計上ベースでは伸びが間に合わず、売上高は予想を下回りました。また、エニドア株式の評価損として1,231百万円を特別損失に計上した影響により、当期純損失は予想を大幅に下回りました。

平成31年2月期につきましては、グループ全体で業績を早期に反転させ、通期では連結ベースで売上・利益ともに過去最高額を目指します。

以上